

北部地区（秩父）人権教育実践報告会

令和6年7月29日（月） 会場：小鹿野文化センター

1 全体会の概要

(1) 開会行事

- ア 開会の言葉 地区主催者会副委員長
イ 挨拶 教育局県立学校部副部長
地区主催者会委員長
小鹿野副町長
県議会文教委員会委員長



ウ 登壇者紹介

エ 情報提供

オ 閉会の言葉 地区主催者会副委員長

(2) 人権作文発表

- ・「きめつけないということ」 横瀬町立横瀬小学校 第3学年
- ・「自由も不自由も関係なく」 秩父市立花の木小学校 第6学年
- ・「考え方で変わる私の世界」 小鹿野町立小鹿野中学校 第1学年

(3) 人権作文の表彰・講評 地区主催者会委員長

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
女性（男女平等） 高齢者	○秩父市立高篠小学校における人権教育の取組 ～男女平等教育～ ○秩父市立南小学校における人権教育の取組 ～高齢者に関わる人権教育の推進～
障害のある人 外国人	○埼玉県立皆野高等学校における人権教育の取組 ～障害のある人との共生と人権尊重に向けた理解の推進～ ○小鹿野町立長若小学校における人権教育の取組 ～外国人との共生に向けた相互理解の推進～
子供 同和問題	○皆野町立皆野中学校における人権教育の取組 ～子供の人権を尊重する教育活動の推進～ ○長瀬町における同和教育の取組

3 参加者の意見など

- (1) 人権作文の発表は、「とてもよかった。」「体験を通して児童が考え成長したことが感じられてよかった。」などの声が多くあった。
- (2) 人権について意識的に学ぶ、感覚を養う機会を増やしたほうがよいと感じた。それぞれの取組の違いは大変興味深く、参考になった。
- (3) 様々な教育現場で働く方と話ができて、それぞれの取組を聞くことができた。それぞれの立場から意見が出て、楽しい時間となった。
- (4) 普段意識しない部分を再認識するよい機会となった。このような研修会があると人権教育について考えるきっかけとなる。